

## 果樹農業向け新技術等導入研修会 開催要領

### 1 目的

国内における果物の消費動向が長期的に減少傾向にある中、道産果物の需要拡大を図るためには、近年、急増している訪日外国人等に対して道産果物の魅力をPRすることが有効な取組の一つと考えられる。

また、果樹栽培においては、機械化可能な作業が限られているため、労働時間が極めて長く、作業負荷も大きくなっており、担い手の減少や高齢化が進行する中、作業の省力化・軽労化による労働負荷の低減が求められている。

こうした中、インバウンド需要の取り込みに向けた有益な情報提供や、最新技術を用いたアシストスーツなどの製品紹介を通じて、道産果物の需要拡大や道内果樹生産者の作業軽労化に向けた新技術等の導入促進を図る。

- 2 日時 平成30年1月31日(水) 14時30分から16時まで  
※ 北海道果樹協会が開催する「平成29年度全道桜桃剪定講習会」終了後、引き続き開催するため、開始時刻が若干早まる場合があります。
- 3 場所 プラザホテル板倉 雄山の間(北海道深川市3条6番7号)
- 4 主催 北海道農政部
- 5 協力 北海道果樹協会、(株)J&J事業創造、(株)ニッカリ、(株)北海道モリタ、ホクレン農業協同組合連合会
- 6 参集範囲 北海道果樹協会会員、関係機関(JA、行政等)職員等

### 7 内容(予定)

- (1) 開会・挨拶 (14:30~14:35)
- (2) インバウンド需要の取り込みに向けた「Japan Fruits 事業」について (14:35~14:50)

説明企業	説明予定内容
(株)J&J事業創造 ※JTBとJCBが共同出資した戦略的事業開発会社	○Japan Fruits 事業～「訪日外国人に日本の「農芸品」の魅力を伝え、世界に届ける」 ・事業の背景(日本のフルーツに対する外国人の評価、おみやげ農畜産物の検疫受検円滑化支援事業の取組等) ・事業によるサービス内容(メディアによる観光農園紹介・予約、国内配送サービス、海外販売機能等)

- (3) アシストスーツ取扱いメーカーによる各種製品説明 (14:50~15:20)

出品メーカー	紹介予定製品
(株)ニッカリ	○腰補助用マルチパワーアシストスーツ(改良版) ○腕上げ補助器具(腕楽つく) ○バッテリー式剪定バサミ(ヴィニオン)
ホクレン農業協同組合連合会	○アシストスーツ(腰楽スーツ「タスカル」) ○「サポートジャケット Bb+PRO」(UPR(株))
(株)北海道モリタ	○腰部サポートウェア(ラクニエ)

- (4) アシストスーツ等製品試着・体験、ブース相談 (15:20~15:55)
- (5) 閉会 (16:00)